

Network Navigator の使用

Service Control Engine (SCE) プラットフォーム、Subscriber Manager (SM)、Collection Manager (CM) などのネットワーク エンティティを Console で管理するには、まず Network Navigator でデバイスとして定義する必要があります。

ここでは、Service Control ソリューションの一部となるローカルおよびリモートのすべてのサイトとデバイスの単純なモデルを Network Navigator ツールを用いて作成し、これらのデバイスをリモートで管理する方法を説明します。

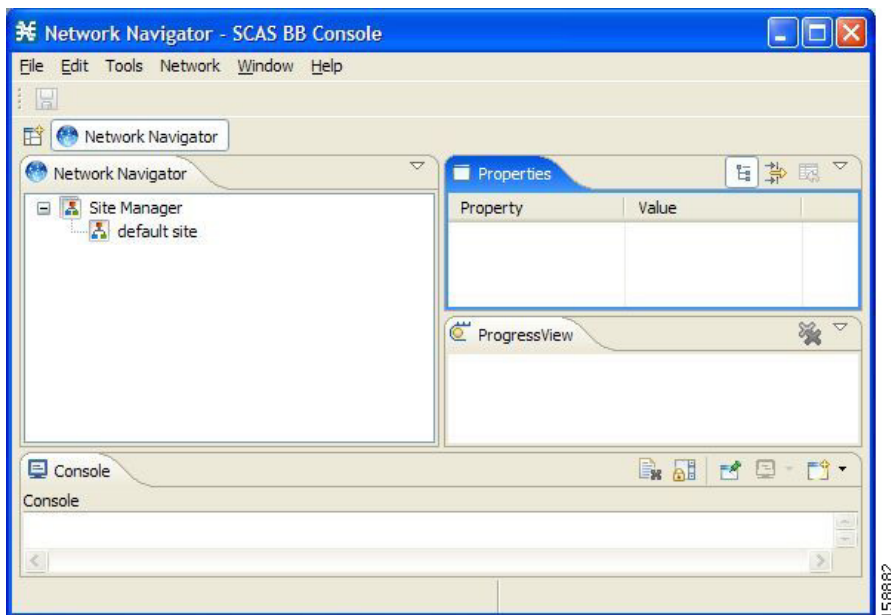
- [Network Navigator ツール \(p.5-2\)](#)
- [ネットワーク設定要件 \(p.5-3\)](#)
- [サイトの管理 \(p.5-4\)](#)
- [サイトの削除 \(p.5-9\)](#)
- [デバイスの管理 \(p.5-10\)](#)
- [Network Navigator コンフィギュレーション ファイルの処理 \(p.5-29\)](#)

Network Navigator ツール

Network Navigator ツールは4つの画面で構成されています。

- Network Navigator 画面 — Site Management ツリーで、システムの一部として定義したすべてのサイトとデバイスを表示します。
- Properties 画面 — Network Navigator 画面の Site Manager ツリーで選択されたノードの編集可能プロパティを表示します。
- Progress View 画面 — Site Manager ツリーにあるサイトやデバイスでの操作時に、経過表示バーを表示します。
- Console 画面 — Network Navigator ツールで実行されたアクションに関連したログメッセージを表示します。

図 5-1



ネットワーク設定要件

- ファイアウォール/NAT 要件 (p.5-3)
- ユーザ認証 (p.5-3)

ファイアウォール/NAT 要件

以下の表は、Network Navigator が適切に動作するのに必要なファイアウォール/NAT のオープンポート設定の一覧です。

表 5-1 必要なファイアウォール/NAT 設定値

送信元	宛先	説明
ワークステーション	SCE ポート 14374/TCP	PRPC — すべての SCE 操作に必要な
SCE	ワークステーション ポート 21/TCP	FTP — 次の SCE 操作に必要な <ul style="list-style-type: none"> • OS のインストール • テクニカル サポート情報ファイルの生成
SCE	ワークステーション ポート 21000/TCP ~ 21010/TCP	FTP — ポート 21/TCP の代わりに、ポート 21/TCP がすでにワークステーション上の別のアプリケーションで使用されている場合に必要
ワークステーション	SM ポート 14374/TCP	PRPC — すべての SM 操作に必要な
ワークステーション	CM ポート 14375/TCP	PRPC — CM オンライン ステータスの操作および CM 認証に必要な

SCA Reporter には、データベースへの接続用追加要件が存在することもあります。詳細については、『Cisco Service Control Application Reporter User Guide for more information』を参照してください。

ユーザ認証

SCE プラットフォーム、CM、または SM との PRPC 接続が行われる際にユーザ認証が実行されません。認証を成功させるには、PRPC サーバが宛先で実行されていること、またサーバのユーザのユーザ名とパスワードを把握していることが必要です。

SM と CM のコマンドラインユーティリティを使用するか、SCE プラットフォームのユーザ/パスワードメカニズムを使用して、ユーザ名とパスワードを定義します。

ユーザ定義の詳細については、以下を参照してください。

CM — 『Cisco Service Control Management Suite Collection Manager User Guide』の「Managing the Collection Manager」の章にある「Managing Users」

- SM — 『Cisco Service Control Management Suite Subscriber Manager User Guide』の付録「Command-Line Utilities」にある「p3rpc Utility」
- SCE — 『Cisco Service Control Engine (SCE) Software Configuration Guide』の「Configuring the Management Interface and Security」の章にある「TACACS+ Authentication, Authorization, and Accounting」

サイトの管理

ネットワーク エンティティが Network Navigator 内のデバイスに定義されている場合のみ、SCE、SM、または CM を Console から管理することができます。デバイスが Network Navigator に追加された場合、デバイスでの管理およびモニタリング操作を実行することができます。

デバイス グループの操作を実行することもできます。たとえば、同じサービス コンフィギュレーションを SCE プラットフォームのグループに適用することができます。Network Navigator により、同一サイトにデバイスを追加することでデバイスをグループ化することができます。サイトは互いに管理可能なデバイスのグループです。インストール時に、Network Navigator のデフォルト サイトにはデバイスが含まれていません。以下のセクションで説明するように、デバイスをこのサイトに追加したり、追加のサイトを追加したりすることができます。

サイト内のデバイスをグループ化すると、これらのデバイスのパスワードを管理するのにも役立ちます（「パスワード管理」 [p.5-10] を参照）。

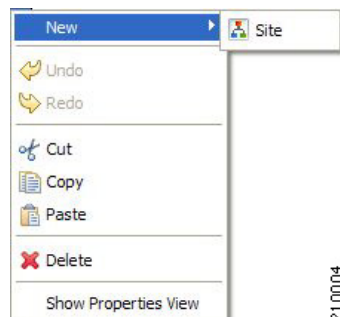
Site Manager へのサイトの追加

デバイスを追加する前に、Site Manager にサイトを追加する必要があります。

ステップ 1 Network Navigator 画面で、Site Manager ノードを右クリックします。

ポップアップ メニューが表示されます。

図 5-2



ステップ 2 メニューから、New >Site の順に選択します。

新規サイト ノードが Site Manager へ追加されます。

ステップ 3 Properties 画面で、Name セルにサイト名を入力します。

ステップ 4 (任意) Version セルに、バージョン番号を入力します。

サイトへのデバイスの追加

SCE、SM、CM またはデータベース デバイスをサイトに追加することができます。

サイトへの SCE デバイスの追加

Network Navigator を使用して SCE プラットフォームのソフトウェアを設定、モニタ、アップデートするには、まず SCE プラットフォームをサイトに追加する必要があります。

SCE デバイスをサイトに追加するには、次の手順を実行します。

手順の概要

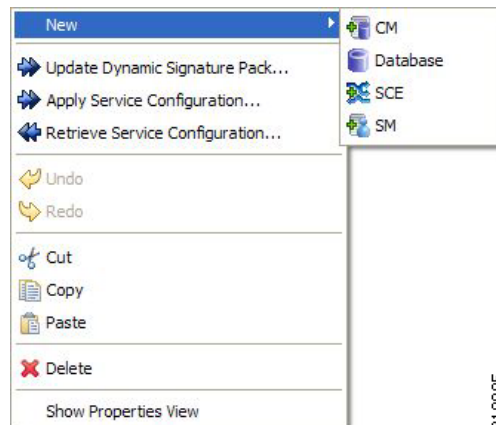
1. Site Manager ツリーで、サイトを右クリックします。
2. メニューから、**New >SCE** の順に選択します。
3. Address フィールドに、SCE の IP アドレスを入力します。
4. (任意) Name フィールドに、SCE のわかりやすい名前を入力します。
5. Finish をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 Site Manager ツリーで、サイトを右クリックします。

ポップアップメニューが表示されます。

図 5-3



210005

ステップ 2 メニューから、**New >SCE** の順に選択します。

Create New SCE ウィザードが表示されます。

ステップ 3 Address フィールドに、SCE の IP アドレスを入力します。

ステップ 4 (任意) Name フィールドに、SCE のわかりやすい名前を入力します。

ステップ 5 Finish をクリックします。

Create new SCE ウィザードが閉じます。

新規デバイスがサイトに追加されます。

サイトへの SM デバイスの追加

Network Navigator を使用して SM を設定、モニタ、アップデートするには、まず SM をサイトに追加する必要があります。

SM デバイスをサイトに追加するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Site Manager ツリーで、サイトを右クリックします。

ポップアップメニューが表示されます。

ステップ 2 メニューから、**New >SM** の順に選択します。

Create New SM ウィザードが表示されます。

ステップ 3 Address フィールドに、SCMS-SM の IP アドレスを入力します。

ステップ 4 (任意) Name フィールドに、SM のわかりやすい名前を入力します。

ステップ 5 Finish をクリックします。

Create New SM ウィザードを閉じます。

新規デバイスがサイトに追加されます。

サイトへの CM デバイスの追加

Network Navigator を使用して CM をモニタするには、まず CM をサイトに追加する必要があります。

CM デバイスをサイトに追加するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Site Manager ツリーで、サイトを右クリックします。

ポップアップメニューが表示されます。

ステップ 2 メニューから、**New >CM** の順に選択します。

Create New CM ウィザードが表示されます。

ステップ 3 Address フィールドに、CM の IP アドレスを入力します。

ステップ 4 (任意) Name フィールドに、CM のわかりやすい名前を入力します。

ステップ5 Finish をクリックします。

Create New CM ウィザードを閉じます。

新規デバイスがサイトに追加されます。

サイトへのデータベース デバイスの追加

Reporter ツールを使用してレポートを作成するには、最初にデータベースに接続する必要があります。

データベース デバイスをサイトに追加するには、次の手順を実行します。

手順の概要

1. Site Manager ツリーで、サイトを右クリックします。
2. メニューから、**New >Database** の順に選択します。
3. Address フィールドに、データベースの IP アドレスを入力します。
4. (任意) Name フィールドに、データベースのわかりやすい名前を入力します。
5. Database type ドロップダウンリストで、データベース タイプを選択します。
6. (任意) **Enable Advanced Settings** チェック ボックスをオンにして、Url、Driver、User、Password フィールドに新規値を入力します。
7. Finish をクリックします。

手順の詳細

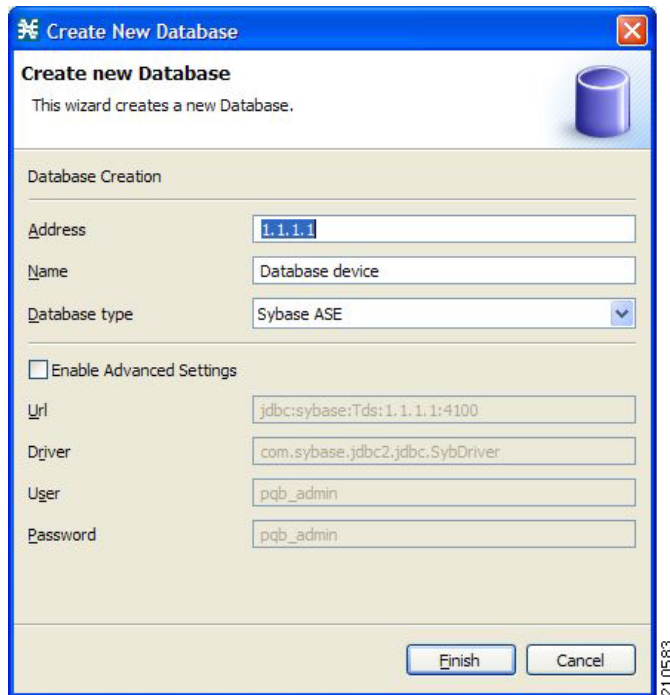
ステップ1 Site Manager ツリーで、サイトを右クリックします。

ポップアップ メニューが表示されます。

ステップ2 メニューから、**New >Database** の順に選択します。

Create New Database ウィザードが表示されます。

図 5-4



- ステップ3** Address フィールドに、データベースの IP アドレスを入力します。
- ステップ4** (任意) Name フィールドに、データベースのわかりやすい名前を入力します。
- ステップ5** Database type ドロップダウン リストで、データベース タイプを選択します。
- ステップ6** (任意) **Enable Advanced Settings** チェック ボックスをオンにして、Url、Driver、User、Password フィールドに新規値を入力します。
- ステップ7** Finish をクリックします。
- Create New Database ウィザードが閉じます。
- 新規デバイスがサイトに追加されます。

デバイスの削除

デバイスを削除するには、次の手順を実行します。

- ステップ1** Site Manager ツリーで、デバイスを右クリックします。
- ポップアップ メニューが表示されます。
- ステップ2** メニューから、**Delete** を選択します。
- デバイスが削除されて Site Manager ツリーから削除されます。

サイトの削除

サイトを削除するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Site Manager ツリーで、Site Manager ツリーにあるサイトを右クリックします。

ポップアップメニューが表示されます。

- 要求された場合は、パスワードを入力します。

ステップ 2 メニューから、**Delete** を選択します。

サイトとサイトの全デバイスが削除されて、サイトが Site Manager ツリーから削除されます。

デバイスの管理

Network Navigator により、SCE、SM、CM、データベース デバイスを管理することができます。

- パスワード管理 (p.5-10)
- SDE デバイスの管理 (p.5-11)
- CM デバイスの管理 (p.5-24)
- データベース デバイスの管理 (p.5-25)

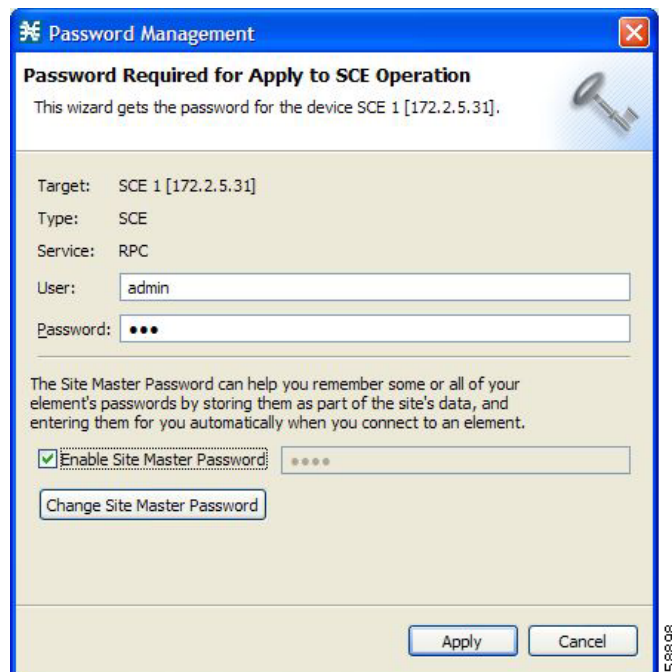
パスワード管理

通常、デバイス (SCE、SM、CM またはデータベース) にアクセスできるようになる前に、パスワードを入力する必要があります。サイト デバイスで操作を実行しようとする場合、Network Navigator はまずデバイスのユーザ名とパスワードを要求してきます (同じデバイスで同じ操作を繰り返す場合、パスワードを 2 回入力する必要がないこともあります)。

複数のデバイスで操作を実行する際に、パスワード入力が冗長になる場合もあります。Site Master Password は、サイトのデータの一部として格納すると、エレメントのユーザ名とパスワードの一部またはすべてを記憶し、エレメントに接続する際に自動的に入力します。

Site Master Password は、パスワード マネージャに保存されたユーザ名とパスワードを保護します。Console は、サイト パスワード マネージャを有効にする際にサイトのマスタ パスワードを要求します。複数のサイトがある場合、各サイトに個別のマスタ パスワードが必要です。

図 5-5



各サイトに対して、Password Management ダイアログ ボックスの表示時に、**Enable Site Master Password** チェック ボックスをオンにします。

SDE デバイスの管理

- SCE デバイスのテクニカル サポート情報ファイルの生成 (p.5-11)
- SCE デバイスのオンラインステータスの取得 (p.5-13)
- SCE デバイスのプロトコルパックのインストール (p.5-14)
- SM デバイスの管理 (p.5-20)

SCE デバイスのテクニカル サポート情報ファイルの生成

この操作では、シスコのテクニカル サポート スタッフが使用する SCE プラットフォームのサポート ファイルが生成されます。

SCE のテクニカル サポート ファイルを作成するには、次の手順を実行します。

手順の概要

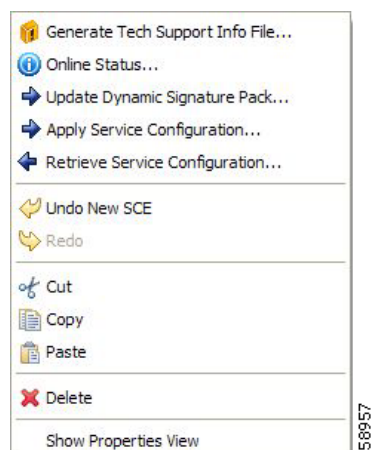
1. Site Manager ツリーで、SCE デバイスを右クリックします。
2. メニューから、**Generate Tech Support Info File** を選択します。
3. **Browse** をクリックします。
4. テクニカル サポート情報ファイルを保存するフォルダをブラウズします。
5. **File name** フィールドで、新規ファイル名を入力するか、既存の zip ファイルを選択します。
6. **Open** をクリックしてファイルを選択します。
7. ログファイルを出力テクニカル サポート情報ファイルに追加するには、**Add GUI Console log files** チェック ボックスをオンにします。
8. **Open file after it is fetched check box** チェック ボックスをオンにします。
9. **Finish** をクリックします。
10. 適切なパスワードを入力します (詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください)。
11. **Generate** をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 Site Manager ツリーで、SCE デバイスを右クリックします。

ポップアップ メニューが表示されます。

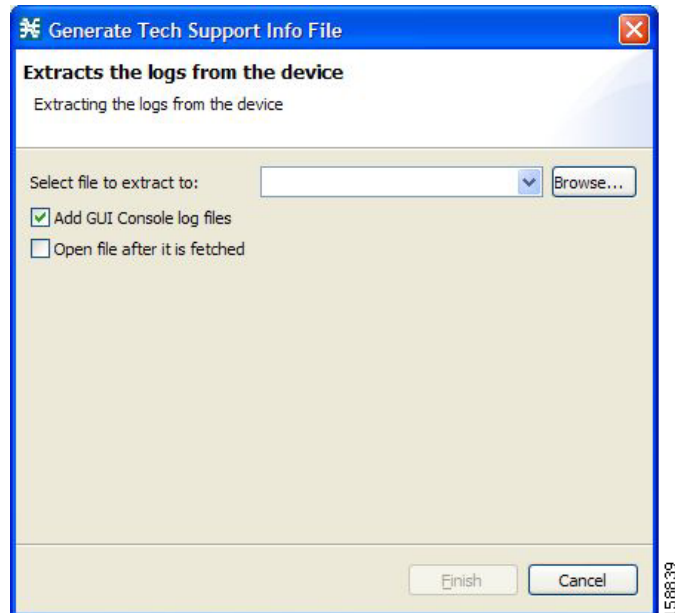
図 5-6



ステップ 2 メニューから、**Generate Tech Support Info File** を選択します。

Tech Support Info File ダイアログ ボックスが表示されます。

図 5-7



ステップ 3 Browse をクリックします。

Select File ダイアログ ボックスが表示されます。

ステップ 4 テクニカル サポート情報ファイルを保存するフォルダをブラウズします。

ステップ 5 File name フィールドで、新規ファイル名を入力するか、既存の zip ファイルを選択します。

ステップ 6 **Open** をクリックしてファイルを選択します。

ファイルが存在する場合、テクニカル サポート情報の生成時に上書きされます。

Select File ダイアログ ボックスが閉じます。

ステップ 7 ログファイルを出力テクニカル サポート情報ファイルに追加するには、**Add GUI Console log files** チェック ボックスをオンにします。

ステップ 8 **Open file after it is fetched check box** チェック ボックスをオンにします。

ステップ 9 **Finish** をクリックします。

Generate Tech Support Info File ダイアログ ボックスが閉じます。

Password Management ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 10 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。

ステップ 11 **Generate** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

Generate tech support info file 経過表示バーが表示されます。

ファイルが生成されます。

SCE デバイスのオンラインステータスの取得

この操作は、SCE プラットフォームの現在のソフトウェアバージョンと動作ステータスに関する情報を提供します。

SCE デバイスのオンラインステータスを取得するには、次の手順を実行します。

手順の概要

1. Site Manager ツリーで、SCE デバイスを右クリックします。
2. メニューから、**Online Status** を選択します。
3. 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。
4. **Extract** をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 Site Manager ツリーで、SCE デバイスを右クリックします。

ポップアップメニューが表示されます。

ステップ 2 メニューから、**Online Status** を選択します。

Password Management ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 3 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。

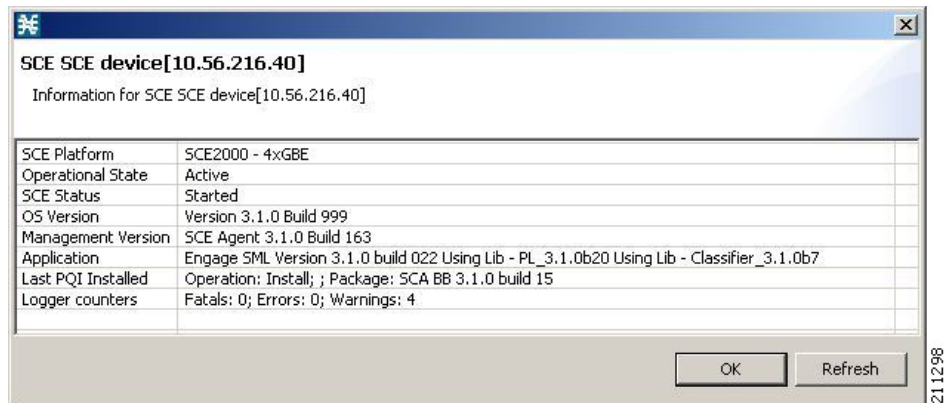
ステップ 4 **Extract** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

Extracting info 経過表示バーが表示されます。

SCE オンラインステータスが取得されます。

図 5-8



SCE デバイスのプロトコル パックのインストール

単一 SCE プラットフォーム、選択した複数の SCE プラットフォーム、または 1 つ以上の選択サイト内にあるすべての SCE プラットフォームに、プロトコル パックをインストールすることができます（「プロトコル パックのインストール方法」 [p.4-13] を参照）。

- SCE デバイスへのサービス コンフィギュレーションの適用 (p.5-14)
- 複数の SCE プラットフォームへのサービス コンフィギュレーションの適用 (p.5-16)
- SCE デバイスからのサービス コンフィギュレーションの取得 (p.5-16)
- 複数の SCE プラットフォームからのサービス コンフィギュレーションの取得 (p.5-17)
- SCE デバイスの PQI ファイルのインストール (p.5-17)
- SCE デバイスへの SCE OS ソフトウェア パッケージのインストール (p.5-19)

SCE デバイスへのサービス コンフィギュレーションの適用

単一 SCE プラットフォーム、選択した複数の SCE プラットフォーム、または 1 つ以上の選択サイト内にあるすべての SCE プラットフォームに、サービス コンフィギュレーションを適用することができます。



(注)

適用されたサービス コンフィギュレーションは、Service Configuration Editor で開いている必要があります。

単一 SCE プラットフォームにサービス コンフィギュレーションを適用するには、次の手順を実行します。

手順の概要

1. Site Manager ツリーで、SCE デバイスを右クリックします。
2. メニューから、**Apply Service Configuration** を選択します。
3. リストからサービス コンフィギュレーションを選択します。
4. **OK** をクリックします。
5. 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。
6. **Apply** をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 Site Manager ツリーで、SCE デバイスを右クリックします。

ポップアップ メニューが表示されます。

ステップ 2 メニューから、**Apply Service Configuration** を選択します。

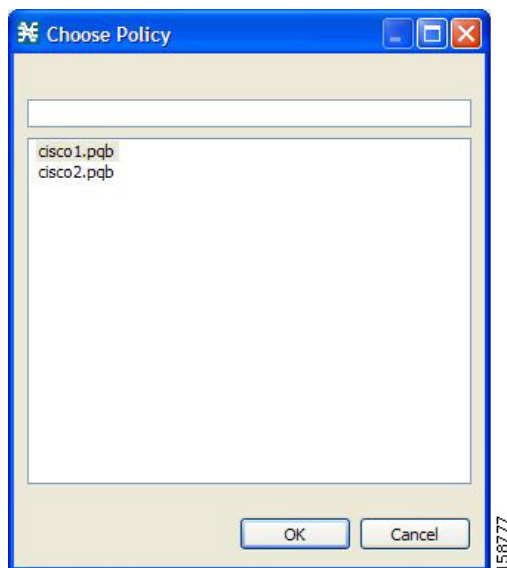
Choose Policy ダイアログ ボックスが表示され、Service Configuration Editor で開いているすべてのサービス コンフィギュレーションが一覧表示されます。



(注)

Service Configuration Editor で開いているサービス コンフィギュレーションが 1 つのみの場合、Password Management ダイアログ ボックスが表示されます。ステップ 5 を続けます (Service Configuration Editor でサービス コンフィギュレーションが開いていない場合、エラー メッセージが表示されます)。

図 5-9



ステップ 3 リストからサービス コンフィギュレーションを選択します。

ステップ 4 **OK** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 5 適切なパスワードを入力します (詳細は、「パスワード管理」[\[p.5-10\]](#) を参照してください)。

ステップ 6 **Apply** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

Applying service configuration to SCE 経過表示バーが表示されます。

サービス コンフィギュレーションが選択された SCE プラットフォームに適用されます。

複数の SCE プラットフォームへのサービス コンフィギュレーションの適用

複数の SCE プラットフォームにサービス コンフィギュレーションを適用するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Site Manager ツリーで、サービス コンフィギュレーションに適用されるサイトまたは SCE デバイスを選択し、それを右クリックします。

ステップ 2 表示されるポップアップメニューから、**Apply Service Configuration** を選択します。

Choose Policy ダイアログ ボックスが表示され、Service Configuration Editor で開いているすべてのサービス コンフィギュレーションが一覧表示されます。



(注)

Service Configuration Editor で開いているサービス コンフィギュレーションが 1 つのみの場合、Password Management ダイアログ ボックスが表示されます。ステップ 4 を続けます (Service Configuration Editor でサービス コンフィギュレーションが開いていない場合、エラー メッセージが表示されます)。

ステップ 3 リストからサービス コンフィギュレーションを選択して **OK** をクリックします。

個別の Password Management ダイアログ ボックスが選択した SCE デバイスごとに表示されます。

ステップ 4 各 SCE デバイスに対して、パスワードを入力して **Apply** をクリックします。

ステップ 5 サービス コンフィギュレーションが選択された SCE プラットフォームごとに順番に適用されます。

SCE デバイスからのサービス コンフィギュレーションの取得

単一 SCE プラットフォームから、選択した複数の SCE プラットフォーム、または 1 つ以上の選択サイト内にあるすべての SCE プラットフォームからサービス コンフィギュレーションを取得することができます。

単一 SCE プラットフォームからサービス コンフィギュレーションを取得するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Site Manager ツリーで、SCE デバイスを右クリックします。

ポップアップメニューが表示されます。

- 要求された場合は、パスワードを入力します。

ステップ 2 メニューから、**Retrieve Service Configuration** を選択します。

Password Management ダイアログボックスが表示されます。

ステップ3 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。

ステップ4 **Retrieve** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

Retrieving from SCE 経過表示バーが表示されます。

サービス コンフィギュレーションが SCE プラットフォームから取得され、Service Configuration Editor で開きます。

複数の SCE プラットフォームからのサービス コンフィギュレーションの取得

複数の SCE プラットフォームからサービス コンフィギュレーションを取得するには、次の手順を実行します。

ステップ1 Site Manager ツリーで、取得するサービス コンフィギュレーションのサイトまたは SCE デバイスを選択し、右クリックします。

ステップ2 表示されるポップアップメニューから、**Retrieve Service Configuration** を選択します。

個別の Password Management ダイアログボックスが選択した SCE デバイスごとに表示されます。

ステップ3 各 SCE デバイスに対して、パスワードを入力して **Retrieve** をクリックします。

各 SCE プラットフォームから順番にサービス コンフィギュレーションが取得され、Service Configuration Editor で開きます。

SCE デバイスの PQI ファイルのインストール

この操作では、Cisco Service Control Application for Broadband (SCA BB) を SCE プラットフォームにインストールします。詳細は、「SCA BB のインストール方法」 [p.4-2] を参照してください。



(注) PQI ファイルのインストールには、通常数分かかります。

SCE デバイスに PQI ファイルをインストールするには、次の手順を実行します。

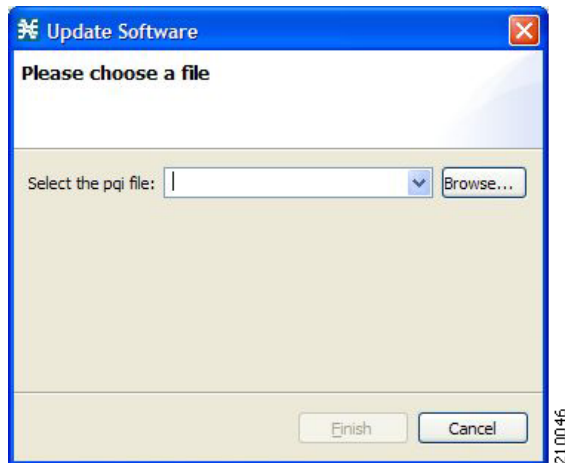
手順の概要

1. Site Manager ツリーで、SCE デバイスを選択します。
2. Console のメインメニューから **Network > Install PQI** の順に選択します。
3. **Browse** をクリックします。
4. インストールしている PQI ファイルをブラウズします。
5. **Open** をクリックします。
6. **Finish** をクリックします。
7. 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。
8. **Apply** をクリックします。

手順の詳細

- ステップ 1** Site Manager ツリーで、SCE デバイスを選択します。
- ステップ 2** Console のメインメニューから **Network > Install PQI** の順に選択します。
- Update Software ダイアログ ボックスが表示されます。

図 5-10



- ステップ 3** **Browse** をクリックします。
- Select file ダイアログ ボックスが表示されます。
- ステップ 4** インストールしている PQI ファイルをブラウズします。
- ステップ 5** **Open** をクリックします。
- Select file ダイアログ ボックスが閉じます。
- ステップ 6** **Finish** をクリックします。
- Password Management ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 7** 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。
- ステップ 8** **Apply** をクリックします。
- Password Management ダイアログボックスが閉じます。
- Updating software to SCE 経過表示バーが表示されます。
- 選択された SCE に PQI ファイルがインストールされます。

SCE デバイスへの SCE OS ソフトウェア パッケージのインストール

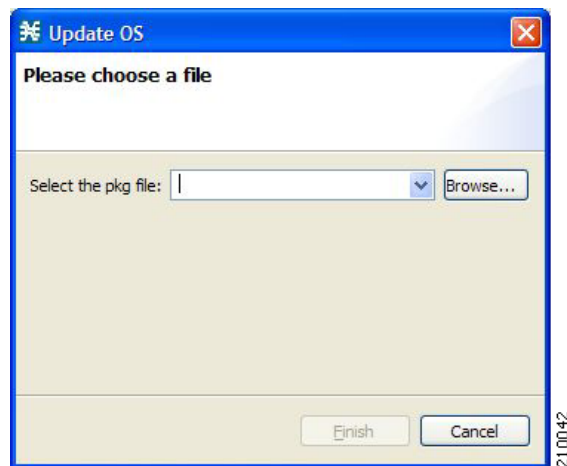
この操作では、SCE OS ソフトウェア パッケージ（SCE プラットフォームの OS ソフトウェアおよびファームウェア）をインストールします。

詳細については、『Cisco Service Control Engine (SCE) Software Configuration Guide』の「Operations」の章にある「Upgrading SCE Platform Firmware」を参照してください。

OS ファイルを SCE デバイスにインストールするには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** Site Manager ツリーで、SCE デバイスを選択します。
- ステップ 2** Console のメインメニューから **Network > Install OS** の順に選択します。
- Update OS ダイアログ ボックスが表示されます。

図 5-11



- ステップ 3** **Browse** をクリックします。
- Select file ダイアログ ボックスが表示されます。
- ステップ 4** インストールする OS に含まれる PKG ファイルをブラウズします。
- ステップ 5** **Open** をクリックします。
- Select file ダイアログ ボックスが閉じます。
- ステップ 6** **Finish** をクリックします。
- Password Management ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 7** 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。
- ステップ 8** **Apply** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

Updating software to SCE 経過表示バーが表示されます。

選択された SCE に PQI ファイルがインストールされます。

SM デバイスの管理

- SM デバイスのテクニカル サポート情報ファイルの生成 (p.5-20)
- SM デバイスのオンライン ステータスの取得 (p.5-21)
- SM デバイスへの接続 (p.5-22)
- SM デバイスの PQI ファイルのインストール (p.5-23)

SM デバイスのテクニカル サポート情報ファイルの生成

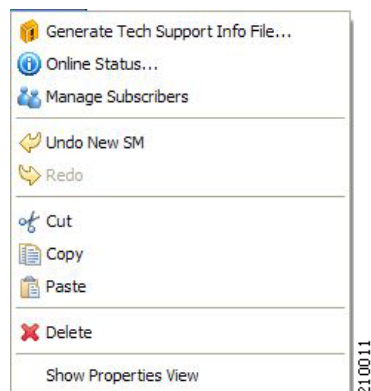
この操作では、シスコのテクニカル サポート スタッフが使用する SM のサポート ファイルが生成されます。

SM のテクニカル サポート ファイルを作成するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Site Manager ツリーで、SM デバイスを右クリックします。

ポップアップ メニューが表示されます。

図 5-12



ステップ 2 メニューから、**Generate Tech Support Info File** を選択します。

Tech Support Info File ダイアログ ボックスが表示されます。

ステップ 3 **Browse** をクリックします。

Select File ダイアログ ボックスが表示されます。

ステップ 4 テクニカル サポート情報ファイルを保存するフォルダをブラウズします。

ステップ5 File name フィールドで、新規ファイル名を入力するか、既存の zip ファイルを選択します。

ステップ6 **Open** をクリックしてファイルを選択します。

ファイルが存在する場合、上書きされます。

Select File ダイアログ ボックスが閉じます。

ステップ7 (任意) ログファイルを出力テクニカル サポート情報ファイルに追加するには、**Add GUI Console log files** チェック ボックスをオンにします。

ステップ8 (任意) **Open file after it is fetched** チェック ボックスをオンにします。

ステップ9 **Finish** をクリックします。

Generate Tech Support Info File ダイアログ ボックスが閉じます。

Password Management ダイアログボックスが表示されます。

ステップ10 適切なパスワードを入力します (詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください)。

ステップ11 **Generate** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

Generate tech support info file 経過表示バーが表示されます。

ファイルが生成されます。

SM デバイスのオンラインステータスの取得

この操作は、SM の現在のソフトウェア バージョンと動作ステータスに関する情報を提供します。

SM デバイスのオンラインステータスを取得するには、次の手順を実行します。

ステップ1 Site Manager ツリーで、SM デバイスを右クリックします。

ポップアップ メニューが表示されます。

ステップ2 メニューから、**Online Status** を選択します。

Password Management ダイアログボックスが表示されます。

ステップ3 適切なパスワードを入力します (詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください)。

ステップ4 **Extract** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

Extracting info 経過表示バーが表示されます。

SCMS-SM オンラインステータスが取得されます。

図 5-13

SM Site SM[10.56.212.71]	
Information For SM Site SM[10.56.212.71]	
Operational State	Active
DataBase Errors	
Critical Errors	
Last Installation	Operation: Install; ; Package: SCA BB 3.1.0 build 14
Number of logins	0
Login rate	0.0
Number of Logouts	0
Logout rate	0.0
Number of pull requests	0
Pull requests rate	0.0

SM デバイスへの接続

SM GUI ツールを使用してサブスクライバを管理するためには、SM デバイスを接続する必要があります。



(注)

SM GUI ツールは、ポート 14374 への PRPC 接続を開き、Password Management ダイアログボックスに入力されたユーザ名とパスワードを使用してログインしようとして、SCMS-SM で認証を実行します。このユーザを含む PRPC サーバが SCMS-SM で動作していない場合、認証はエラーになります。

SM デバイスに接続するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Site Manager ツリーで、SM デバイスを右クリックします。

ポップアップメニューが表示されます。

ステップ 2 メニューから **Manage Subscribers** を選択します。

Password Management ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 3 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。

ステップ 4 **Connecting** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

接続の経過表示バーが表示されます。

SM に接続して、Console を SM GUI ツールに切り替えます。

このツールの操作については、「Subscriber Manager の GUI ツールの使用方法」 (p.11-1) を参照してください。

SM デバイスの PQI ファイルのインストール



(注) PQI ファイルのインストールには、通常数分かかります。

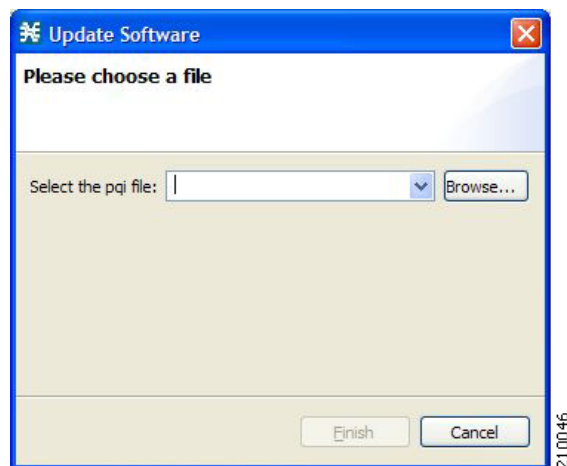
SM デバイスに PQI ファイルをインストールするには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Site Manager ツリーで、SM デバイスを選択します。

ステップ 2 Console のメインメニューから **Network >Install PQI** の順に選択します。

Update Software ダイアログ ボックスが表示されます。

図 5-14



ステップ 3 **Browse** をクリックします。

Select file ダイアログ ボックスが表示されます。

ステップ 4 インストールしている PQI ファイルをブラウズします。

ステップ 5 **Open** をクリックします。

Select file ダイアログ ボックスが閉じます。

ステップ 6 **Finish** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 7 適切なパスワードを入力します（詳細は、「パスワード管理」 [p.5-10] を参照してください）。

ステップ 8 **Apply** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

Updating software to SM 経過表示バーが表示されます。

選択された SM に PQI ファイルがインストールされます。

CM デバイスの管理

- [CM デバイスのオンラインステータスの取得 \(p.5-24\)](#)

CM デバイスのオンラインステータスの取得

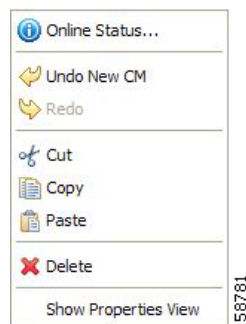
この操作は、CM の現在のソフトウェアバージョンと動作ステータスに関する情報を提供します。

CM デバイスのオンラインステータスを取得するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 Site Manager ツリーで、CM デバイスを右クリックします。

ポップアップメニューが表示されます。

図 5-15



ステップ 2 メニューから、**Online Status** を選択します。

Password Management ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 3 適切なパスワードを入力します（詳細は、「[パスワード管理](#)」 [p.5-10] を参照してください）。

ステップ 4 **Extract** をクリックします。

Password Management ダイアログボックスが閉じます。

Extracting info 経過表示バーが表示されます。

SCMS-CM オンラインステータスが取得されます。

取得されたオンラインステータスのウィンドウ（SCE プラットフォームの）の例は、「[SCE デバイスのオンラインステータスの取得](#)」 (p.5-13) を参照してください。

データベース デバイスの管理

データベースの SCA Reporter へのアクセス



(注) 代替手順については、『Cisco Service Control Application Reporter User Guide』の「Using the SCA Reporter」の章にある「Configuring a Database Connection」を参照してください。

データベースを SCA Reporter にアクセス可能にするには、次の手順を実行します。

手順の概要

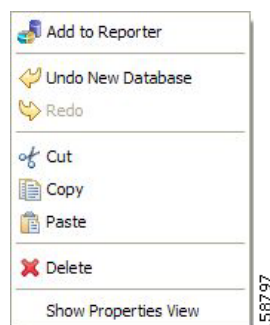
1. Site Manager ツリーで、データベース デバイスを右クリックします。
2. メニューから、**Add to Reporter** を選択します。
3. **Add** をクリックします。
4. **Choose definition mode** のオプション ボタンを 1 つ 選択します。
5. **Next** をクリックします。
6. すべてのフィールドに入力します。
7. **Finish** をクリックします。
8. 他のデータベースについて、ステップ 3～7 を繰り返します。
9. 必要に応じてデータベース接続情報を削除します。
10. 正しいデータベースがアクティブになっていることを確認します。
11. **OK** をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 Site Manager ツリーで、データベース デバイスを右クリックします。

ポップアップ メニューが表示されます。

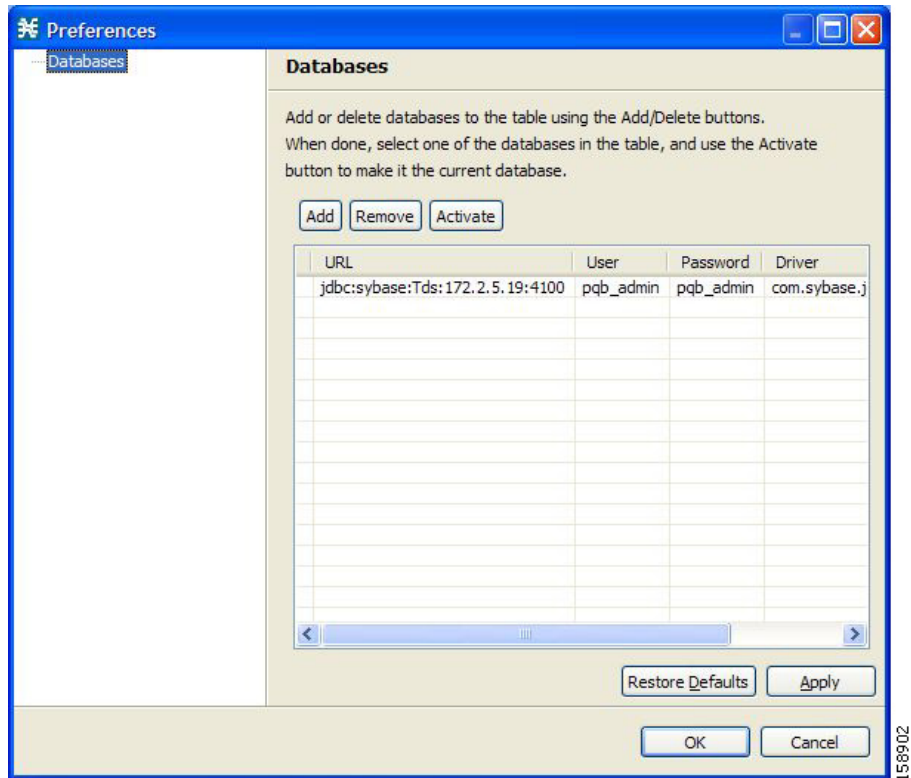
図 5-16



ステップ 2 メニューから、**Add to Reporter** を選択します。

Preferences ダイアログボックスが表示されます。

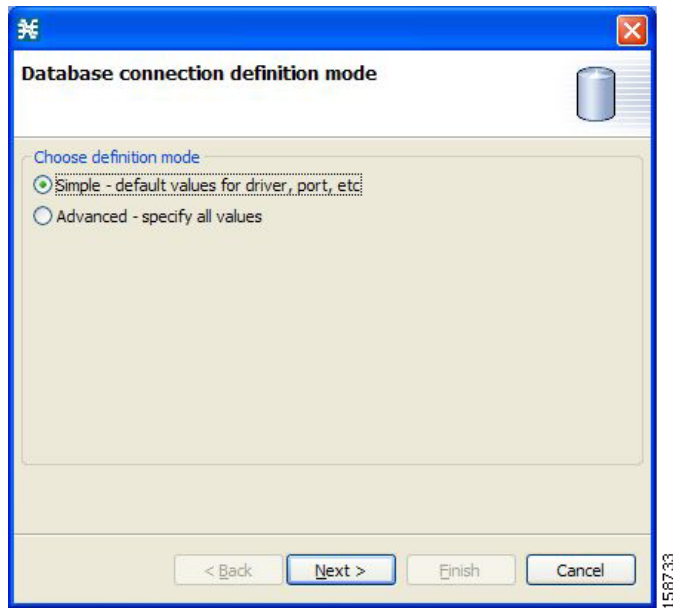
図 5-17



ステップ 3 **Add** をクリックします。

Add Database ウィザードが表示されます。

図 5-18



ステップ 4 **Choose definition mode** のオプション ボタンを 1 つ 選択します。

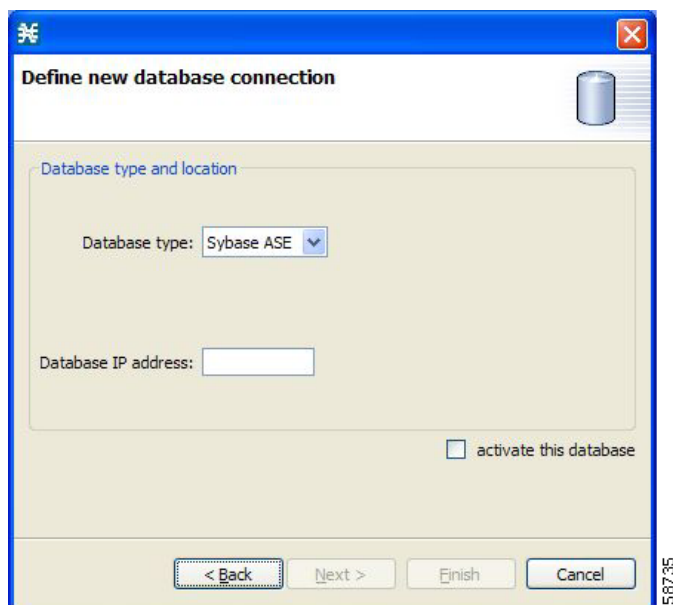
- **Simple**
- **Advanced**

ステップ 5 **Next** をクリックします。

Add Database ウィザードの Define new database connection 画面は表示されます。

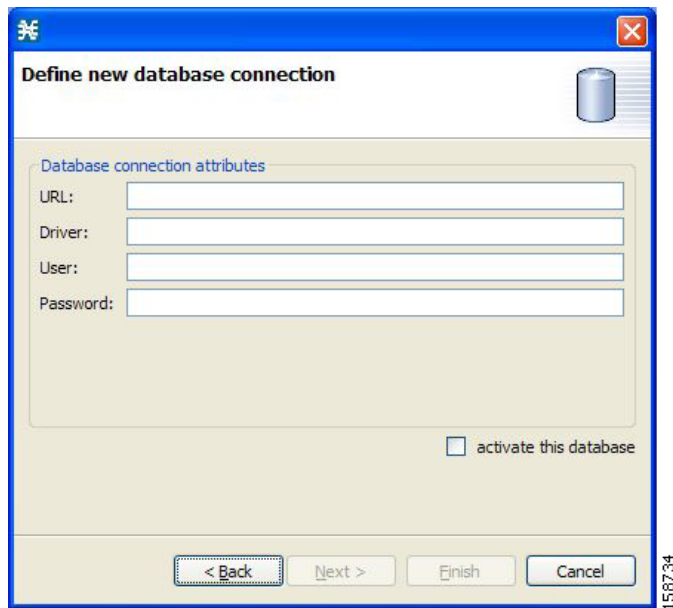
ステップ 4 で Simple を選択した場合、Define new database connection 画面は次のようになります。

図 5-19



ステップ4で Advanced を選択した場合、Define new database connection 画面が次のようになります。

図 5-20



ステップ6 すべてのフィールドに入力します。

ステップ7 **Finish** をクリックします。

Add Database ウィザードが閉じます。

データベースの定義が Preferences ダイアログ ボックス内のリストに追加されます。

ステップ8 他のデータベースについて、ステップ3～7を繰り返します。

ステップ9 必要に応じてデータベース接続情報を削除します。

ステップ10 正しいデータベースがアクティブになっていることを確認します。

ステップ11 **OK** をクリックします。

Preferences ダイアログボックスが閉じます。

Network Navigator コンフィギュレーション ファイルの処理

Network Navigator にサイトとデバイスを追加したあと、バックアップのためにこのデータをファイルにエクスポートすることが可能で、Network Navigator 設定を Console にインポートできる他のユーザと共有することもできます。

Site Master Password を使用してネットワーク デバイスのパスワードを格納する場合、暗号化形式でパスワードもエクスポートされます。つまり、このデータをインポートする他のユーザがデバイスにアクセスするには、Site Management Password を提供するだけです。

- [Network Navigator 設定のエクスポート \(p.5-29\)](#)
- [Network Navigator 設定のインポート \(p.5-32\)](#)

Network Navigator 設定のエクスポート

Network Navigator 設定をファイルにエクスポートするには、次の手順を実行します。

手順の概要

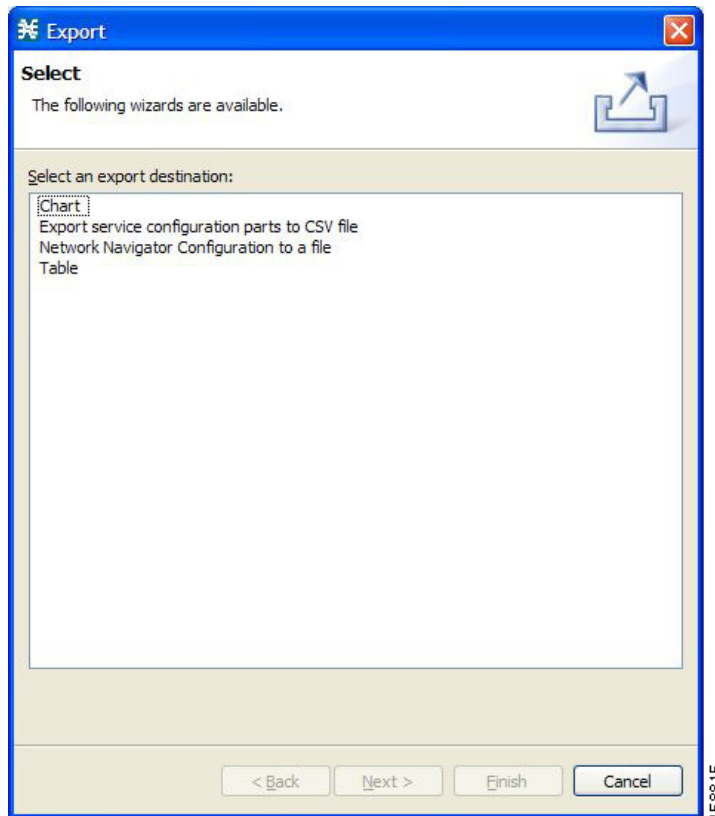
1. Console のメイン メニューから **File >Export** の順番に選択します。
2. エクスポート宛先一覧から、**Network Navigator Configuration to a file** を選択します。
3. **Next** をクリックします。
4. チェック ボックスと選択ボタンを使用してエクスポートするサイトを選択します。
5. Select the export destination 領域で、**Browse** をクリックします。
6. コンフィギュレーション ファイルを保存するフォルダをブラウズします。
7. File name フィールドで、新規ファイル名を入力するか、既存の **site_xml** ファイルを選択します。
8. **Open** をクリックしてファイルを選択します。
9. **Finish** をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 Console のメイン メニューから **File >Export** の順番に選択します。

Export ダイアログ ボックスが表示されます。

図 5-21

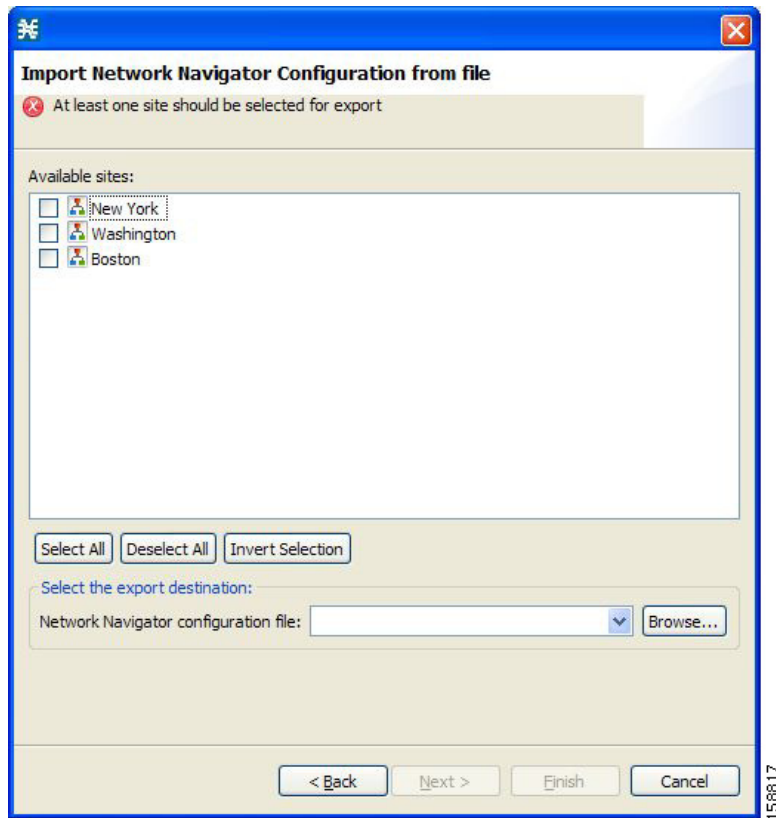


ステップ2 エクスポート宛先一覧から、**Network Navigator Configuration to a file** を選択します。

ステップ3 **Next** をクリックします。

Export Network Navigator Configuration to a file ダイアログ ボックスが表示されます。

図 5-22



Available sites ペインに、設定内にあるすべてのサイトが表示されます。

ステップ 4 チェック ボックスと選択ボタンを使用してエクスポートするサイトを選択します。

ステップ 5 Select the export destination 領域で、**Browse** をクリックします。

Open ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 6 コンフィギュレーション ファイルを保存するフォルダをブラウズします。

ステップ 7 File name フィールドで、新規ファイル名を入力するか、既存の **site_xml** ファイルを選択します。

ステップ 8 **Open** をクリックしてファイルを選択します。



(注) ファイルが存在する場合、上書きされます。

Open ダイアログボックスが閉じます。

ステップ 9 **Finish** をクリックします。

Export Network Navigator Configuration ダイアログ ボックスが閉じます。

設定がファイルに保存されます。

Network Navigator 設定のインポート

Network Navigator 設定をファイルにインポートするには、次の手順を実行します。

手順の概要

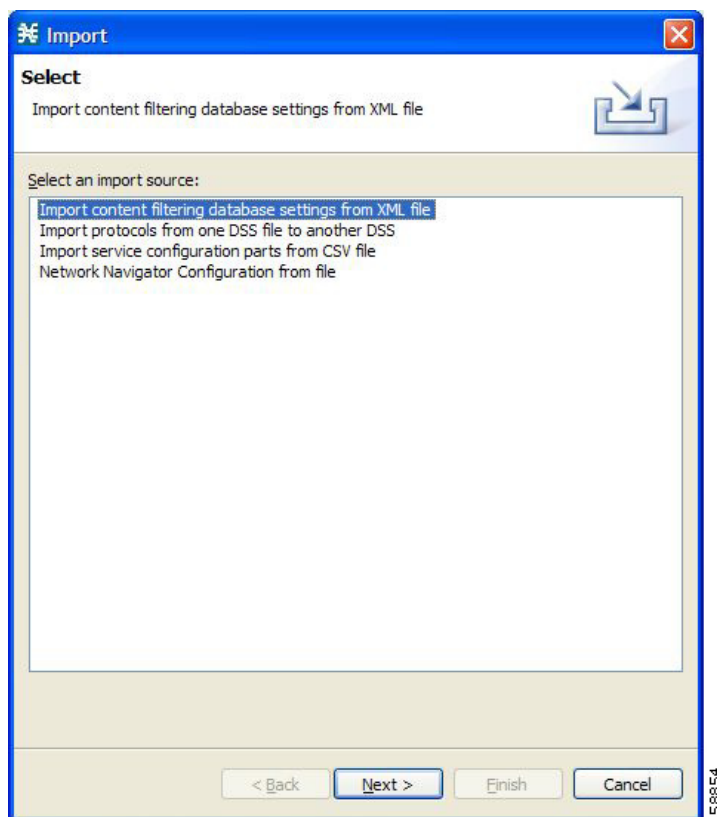
1. Console のメイン メニューから **File > Import** の順番に選択します。
2. インポート元のリストから、**Network Navigator Configuration from file** を選択します。
3. **Next** をクリックします。
4. **Browse** をクリックします。
5. インポートするファイルを含むフォルダをブラウズして、**site_xml** ファイルを選択します。
6. **Open** をクリックしてファイルを選択します。
7. **Finish** をクリックします。

手順の詳細

ステップ 1 Console のメイン メニューから **File > Import** の順番に選択します。

Import ダイアログボックスが表示されます。

図 5-23

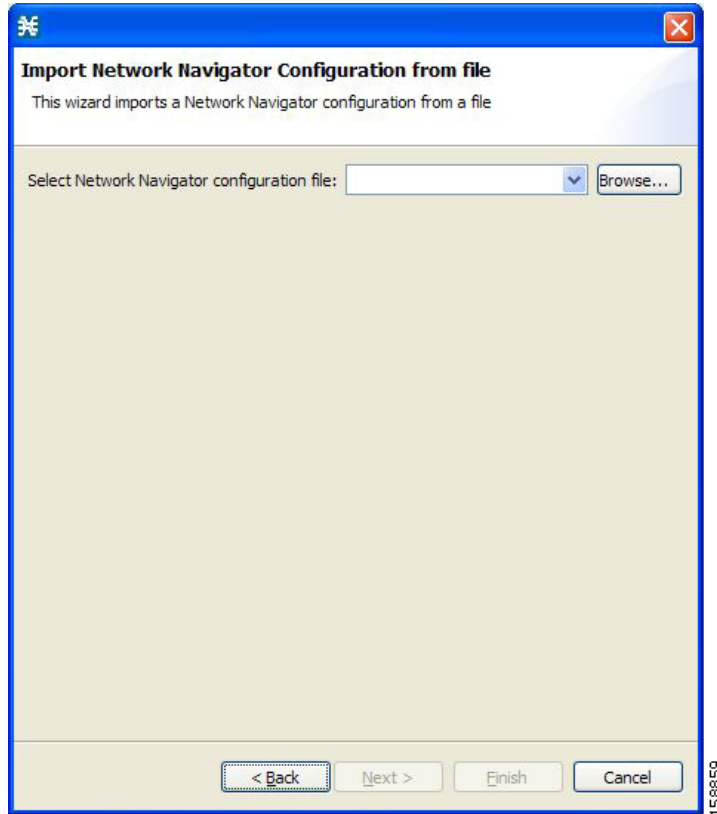


ステップ 2 インポート元のリストから、**Network Navigator Configuration from file** を選択します。

ステップ3 **Next** をクリックします。

Import Network Navigator Configuration from file ダイアログ ボックスが表示されます。

図 5-24



ステップ4 **Browse** をクリックします。

Open ダイアログボックスが表示されます。

ステップ5 インポートするファイルを含むフォルダをブラウズして、**site_xml** ファイルを選択します。

ステップ6 **Open** をクリックしてファイルを選択します。

Open ダイアログボックスが閉じます。

ステップ7 **Finish** をクリックします。

Import Network Navigator Configuration ダイアログ ボックスが閉じます。

設定がファイルからインポートされます。

